

# 消費税増税は暮らしも経済も直撃 佐々木議員の衆院特別委での追及に反響次々

消費税増税分は社会保障に使われず、過去最大の負担増が国民の暮らしも経済も破壊する―。  
佐々木憲昭議員が22日の衆院社会保障・税特別委員会での消費税増税のごまかしを突き崩し、財源は大企業に負担を求めるべきだと主張しました。これに対し、国民から多くの声が寄せられました。

## 核心を突いた質問だ

ラジオで聞いていた。理になかった核心を突いた質問だ。誰が質問しているのか分からなかったのでNHKに聞いた。明快な話しぶりだった。

## 筋違いの答弁をピシヤリ批判

堂々として閣僚の筋違いの答弁をピシヤリと批判して、野田内閣がいかに財界の言いなりの政府かがよく分かりました。それにしても財務相の答弁は情けない。

## 共産党が一番勉強している

内容が細かくて正確なデータが出されていて分かりやすい。共産党が一番勉強している。メモを取っていたが、ぜひ資料がほしい。消費税に反対だけど分からないことがいっぱいあるので勉強したい。

## 大企業優遇の意味がわかった

いままで共産党が大企業優遇とか大企業本位とかいう意味が全然わからなかったが、今日の質問を聞いて、「こんなことになっていたのか」と、とてもよく分かった。パネルがとても分かりやすい。共産党の主張が理解・納得できた。



## 大企業の税負担に腹が立つ

安住大臣は法人税すら納税できない赤字中小企業や労働者の暮らしなんて全然考えていない。また、佐々木議員が「大企業の法人税負担は中小企業より軽い」と指摘したのを聞いて更に腹が立ちました。

## 共産党を見直した

私は共産党支持ではないし、消費税増税もやむをえないと思っておりますが、今日の質問を聞いて消費税増税のからくり、大企業の税金の低さ、内部留保の大きさをはじめて知り、大変驚きました。すばらしい質問で共産党を見直しました。立場は違いますが、これからは応援していきたいと思えます。

## 他党と比べてもダントツ

たまたま休みで国会質問を見ていました。佐々木議員の質問があまりによかったんで思わず、電話しました。パネルなどがあって私にも分かりやすかったです。他党との比較でもダントツでした。あの安住さんが大臣かと思うと情けない。

## これからは応援する

庶民の気持ちを代弁してくれてとてもよかったです。「年金額が下がったのは物価が下がっているからだ」と岡田副総理が言ったとき、佐々木さんは「震災の影響もあり、食料品は上がっている」といつてくれました。介護保険料も上がり、どうやって暮らしていくか。共産党は政党助成金をもらっていないそうだが、民主党は自分らはもらって庶民に(負担を)押し付けるのは許せない。以前は、共産党を応援していたが、最近はやめていた。これからは応援す

## ●河江候補も●

野田首相が増税分を全額社会保障にまわすと言ったことが、ウソとごまかしだったことが明確になりました。名古屋市の介護保険料の値上げのひどさもとりあげてくれ、大変な負担をさらに国民におしつけながらの増税であるということにさらに怒りがこみあげてきました。

それにしても財務大臣の答弁にはあきれました。大企業の税負担率や優遇税制について事実を示しているのに、必死に弁護してその不公平さを正そうとしない。まさに財界の代弁者でした。憲昭さんが大臣の答弁に「それは間違っている」とキツパリ言ってくれたときには胸がすく思いがしました。

るのもつとがんばってくれ。  
涙が止まらなかった

政府は何一つまともな答弁ができませんでした。すばらしい質問で涙が止まりません。

## 胸のすくような質問

本当に胸のすくような質問でした。議場からいぶん応援する声もありましたね。安住大臣が、財界の代弁をしているのがはつきり分かる質問でした。

## 野田政権は財界の代弁者

野田政権がいかに大企業の代弁者かよくわかって、非常によかった。安住大臣は国民生活の実態をまったく分かっていない。引き続きがんばって。